

ライフサポート：はた

幹事会での「学習会」のご報告 (皆さんの、ご参加をお待ちしています！)

N049日：2018.6.11

四万十市中村大橋通7丁目1-24
連合高知西地協内 TEL:34-9191
発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話や、イベントの広報などがあればお知らせ下さい。皆さんからの、投稿をお待ちしています。

<4月11日(水)10:00~>西地協会議室

講演：「労金、全労済の取り組み」

講師：<労金中村支店今城支店長>

四国労金中村支店の新店舗が5月には完成し、5月18日には落成式を行う。

会議室は50人程度収容でき、社会貢献活動の一環として、会員の皆さんであればご利用頂けますので、事前に申し込みをお願いします。



新店舗のこれからの課題と取り組みについては、四国労金の2017年度の税引き後の収益が6億強の見込みとなっているが、2016年度に比べ約2億の減収であるため、大変厳しい状況にある。

経営安定のためには、住宅ローンや教育資金などの融資の強化が必要なため、積極的に取り組んでいる。また、預金についても、増加＝信用であるため大変重要であり、取り組みの強化は当然必要だと考えている。

そして、これらを達成するためには、会員の皆さんからの、ご家族や友人知人のご紹介が最も有効ですので、是非ご協力をお願いいたします。

また、労金に給与振込または年金受取を指定していただいたら、大変便利で有利なキャッシュバックサービス（他行から引き出しても手数料を労金が負担）が受けられます。

など、労金の存在意義やこれからの課題などについて、経営状況や労金連合会の話も交えて詳しい説明がありました。

講師：<全労済中村支所小野支所長>

高知県労働者共済生活協同組合（高知労済）は、この4月23日で創立60周年を迎えます。そして、中村支所もこの4月1日で5年目を迎えることになりました。

この間の皆様からのご支援に対し感謝申し上げます。



中村支所の活動実績の中で、全国や統括本部のキャンペーンについては、関係団体・組合員の皆様のご協力により、目標以上の成果を上げることが出来ました。

また、職域団体における取組については、「セット共済」「マイカー共済」「自賠責共済」などについて、相談窓口の設置や職場訪問を行い、退職者の継続加入などについて積極的に取り組んでいます。など、支所窓口における取り組みや、それぞれの事業の推移について詳しい資料に基づいた各事業についての報告がありました。

労金・全労済は、働く者や地域で暮らす私たちのための組織です。みんな活用し、周りに広めていく取り組みを強化しましょう！

< 5月9日（水）10：00～> 西地協会議室
講演：「スマホアプリの使い方について」
講師：ドコモ（古津賀店）小野さん他3名



最近では、かなりの高齢者の方が携帯電話（ガラケー）からスマートホンに変えているため、今回はスマートホンのアプリの使い方について学習会を行いました。

スマートホンは、購入しても紙ベースでの取扱説明書がなく、また購入するにも半日以上かかる場合があります。取扱説明書については説明内容が膨大になり、バージョンアップ等で情報がすぐ古くなるためのようです。そのため、本体内に説明書アプリがインストールされていますが、最初は電話がかかってきても操作の方法が分からず、困った経験があります。

操作に慣れれば大変便利なもので、旅先での情報収集やナビゲーターとしては大変役に立ちますが、若干使用料が高いのが難点です。



それから、ガラケーが生産中止されるのではとの噂がありましたが、ガラケー保有台数は下げ止まり、去年は出荷台数が7年ぶりに増加に転じるという現象も起きたとのことですので、無理に変える必要はないようです。

ということで、SNS（*）の一つであるフェイスブックやラインなどのアプリについて学習しましたが、個人間で利用頻度や習熟度に差があるため、2つのグループに分かれて個別指導をしていただきました。

ただ、パソコンも同じですが、せっかく覚えても使わなければすぐ忘れてしまうため、仲間同士で頻繁に利用することが大切なようです。（ボケ防止になる？）



* SNS：人と人との社会的な繋がりを維持・促進する様々な機能を提供する、会員制のオンラインサービス。



大変危険です！
絶対やってはいけません！

